



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 千葉銀行
コード番号 8331 URL <http://www.chibabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐久間 英利

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 篠崎 忠義

TEL 043-245-1111

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	62,025	2.6	26,582	1.7	18,464	4.2
28年3月期第1四半期	60,447	1.0	26,131	△0.2	17,704	△22.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 11,462百万円 (△54.1%) 28年3月期第1四半期 25,007百万円 (△26.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	22.63	22.61
28年3月期第1四半期	21.26	21.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	13,839,863	867,147	6.2
28年3月期	13,333,858	866,398	6.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 866,589百万円 28年3月期 865,882百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	△13.7	29,000	△11.2	35.68
通期	76,500	△10.5	52,000	△6.2	63.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	875,521,087 株	28年3月期	875,521,087 株
29年3月期1Q	62,850,460 株	28年3月期	53,818,360 株
29年3月期1Q	815,681,432 株	28年3月期1Q	832,769,771 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7
平成28年度第1四半期決算 説明資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、貸倒引当金戻入益などその他経常収益の増加を主因に、前年同期比15億78百万円増加し620億25百万円となりました。経常費用は、営業経費の増加を主因に、前年同期比11億26百万円増加し354億42百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比4億51百万円増加の265億82百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比7億59百万円増加し184億64百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

主要勘定の動きは、次のとおりとなりました。

預金は、さまざまな金融商品・サービスを品揃えし、給与振込や年金受取口座など家計のメインバンクとしてご利用いただくことを目指して活動してまいりましたことにより、当第1四半期連結会計期間末残高は前年度末比410億円増加し11兆1,684億円となりました。

貸出金は、法人・個人ともにお客さまのお借入のニーズに積極的にお応えしてまいりましたことにより、当第1四半期連結会計期間末残高は前年度末比794億円増加し8兆8,485億円となりました。また、有価証券の当第1四半期連結会計期間末残高は、前年度末比188億円減少し2兆4,368億円となりました。

これらの結果、総資産の当第1四半期連結会計期間末残高は、前年度末比5,060億円増加し13兆8,398億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

平成28年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※なお、上記の業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としております。実際の業績は、今後想定されるさまざまな要因(国内外の経済、金利・株式市場等の状況変化)によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,397,413	1,738,965
コールローン及び買入手形	198,378	101,340
買現先勘定	4,999	14,999
債券貸借取引支払保証金	-	25,593
買入金銭債権	22,051	21,964
特定取引資産	182,592	320,675
金銭の信託	36,893	35,425
有価証券	2,455,700	2,436,887
貸出金	8,769,113	8,848,562
外国為替	2,596	5,465
その他資産	109,881	131,053
有形固定資産	101,971	102,338
無形固定資産	10,934	10,773
繰延税金資産	5,928	5,696
支払承諾見返	76,214	77,226
貸倒引当金	△40,811	△37,105
資産の部合計	13,333,858	13,839,863
負債の部		
預金	11,127,408	11,168,429
譲渡性預金	359,022	437,222
コールマネー及び売渡手形	134,500	526,500
債券貸借取引受入担保金	191,699	229,921
特定取引負債	22,905	37,178
借入金	268,485	225,898
外国為替	640	403
社債	107,545	101,692
その他負債	121,252	111,081
退職給付に係る負債	24,483	24,065
役員退職慰労引当金	166	113
睡眠預金払戻損失引当金	2,275	2,089
ポイント引当金	414	460
特別法上の引当金	27	22
繰延税金負債	19,349	19,340
再評価に係る繰延税金負債	11,069	11,069
支払承諾	76,214	77,226
負債の部合計	12,467,459	12,972,716

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
利益剰余金	524,817	537,530
自己株式	△37,480	△42,483
株主資本合計	754,540	762,249
その他有価証券評価差額金	103,921	97,306
繰延ヘッジ損益	231	△361
土地再評価差額金	11,050	11,050
退職給付に係る調整累計額	△3,861	△3,655
その他の包括利益累計額合計	111,342	104,340
新株予約権	516	557
純資産の部合計	866,398	867,147
負債及び純資産の部合計	13,333,858	13,839,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
経常収益	60,447	62,025
資金運用収益	35,934	35,055
(うち貸出金利息)	27,120	26,494
(うち有価証券利息配当金)	8,012	7,676
信託報酬	0	0
役務取引等収益	11,841	11,774
特定取引収益	808	1,150
その他業務収益	888	1,243
その他経常収益	10,973	12,801
経常費用	34,316	35,442
資金調達費用	3,602	3,592
(うち預金利息)	1,290	1,039
役務取引等費用	4,330	4,428
特定取引費用	59	-
その他業務費用	180	87
営業経費	21,657	22,690
その他経常費用	4,486	4,643
経常利益	26,131	26,582
特別損失	13	114
固定資産処分損	13	114
税金等調整前四半期純利益	26,118	26,468
法人税、住民税及び事業税	5,997	4,877
法人税等調整額	2,415	3,126
法人税等合計	8,413	8,003
四半期純利益	17,704	18,464
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,704	18,464

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	17,704	18,464
その他の包括利益	7,302	△7,002
その他有価証券評価差額金	6,845	△6,576
繰延ヘッジ損益	521	△593
退職給付に係る調整額	△88	206
持分法適用会社に対する持分相当額	23	△39
四半期包括利益	25,007	11,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,007	11,462

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当行は、資本効率の向上をつうじて株主の皆さまへの利益還元の充実を図るため、平成28年8月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

- | | |
|----------------|-------------------------|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当行普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 12,000,000株(上限) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 5,000百万円(上限) |
| (4) 取得期間 | 平成28年8月5日から平成28年8月31日まで |

平成28年度第1四半期決算 説明資料

1. 損益の状況(連結・単体)

- 【連結】 経常利益は前年同期比4億円増加の265億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7億円増加の184億円となりました。
- 【単体】 経常利益は前年同期並みの262億円、四半期純利益は前年同期比5億円増加の191億円となりました。
- 連結の経常利益、単体の経常利益・四半期純利益は、第1四半期としては過去最高益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第1四半期としては過去2番目となりました。

【連結】

(単位:百万円)

	平成28年度 第1四半期	平成27年度 第1四半期	前年同期比	平成28年度 中間期 (公表値)	(参考) 平成27年度
経常利益	26,582	26,131	451	42,000	85,556
親会社株主に帰属する 四半期(中間・当期)純利益	18,464	17,704	759	29,000	55,444

【単体】

(単位:百万円)

	平成28年度 第1四半期	平成27年度 第1四半期	前年同期比	平成28年度 中間期 (公表値)	(参考) 平成27年度
業務粗利益	40,510	40,231	279		150,007
資金利益	33,978	34,799	△821		125,474
役務取引等利益	4,563	4,453	110		19,038
特定取引利益	817	272	545		3,276
その他業務利益	1,150	705	445		2,218
うち国債等債券損益	649	329	320		2,231
経費(除く臨時処理分)(△)	20,978	20,372	606		82,072
業務純益(一般貸引繰入前)	19,532	19,859	△326		67,935
コア業務純益	18,882	19,529	△646		65,703
一般貸倒引当金純繰入額①(△)	—	—	—		—
業務純益	19,532	19,859	△326		67,935
臨時損益	6,739	6,376	363		11,728
うち不良債権処理額②(△)	△3,534	△350	△3,183		△2,338
うち株式等関係損益	△239	2,423	△2,662		2,773
経常利益	26,271	26,235	36	40,000	79,664
特別損益	△113	△13	△100		△632
四半期(中間・当期)純利益	19,152	18,642	510	28,500	52,535
与信関係費用(①+②)(△)	△3,534	△350	△3,183		△2,338

注.コア業務純益=業務純益(一般貸引繰入前)-国債等債券損益

2. 貸出金・預金の残高(単体・末残)

○貸出金は、お客様のニーズに積極的にお応えすることにより、前期末比 821 億円増加の 8 兆 8,796 億円となりました。預金は、個人預金の増加を主因に、前期末比 417 億円増加の 11 兆 1,820 億円となりました。

○預かり資産は、投資信託の残高が前期末比 287 億円減少の 3,320 億円となりました。また、個人年金保険等の取扱保険料は前年同期比 17 億円減少の 209 億円となりました。

(単位：億円)

	平成 28 年 6 月末		平成 28 年 3 月末	(参考) 平成 27 年 6 月末
		平成 28 年 3 月末比		
貸 出 金	88,796	821	87,974	85,896
国内向け貸出	87,168	880	86,288	84,241
事業者向け貸出	51,806	447	51,358	49,980
消費者ローン	32,890	255	32,634	31,415
うち住宅ローン	31,621	216	31,405	30,306
公共向け貸出	2,472	176	2,295	2,845
うち中小企業等貸出 (中小企業等貸出比率)	71,194 (81.67%)	694 (△0.02%)	70,500 (81.70%)	67,758 (80.43%)
海外向け貸出	1,628	△58	1,686	1,655
預 金	111,820	417	111,402	109,033
国内	107,672	781	106,890	105,045
うち個人	82,285	1,565	80,719	81,132
うち公共	5,286	△1,156	6,442	4,764
海外店等	4,147	△363	4,511	3,987

注. 中小企業等貸出比率 = 中小企業等貸出 / 国内向け貸出

(参 考) 投資信託等

(単位：億円)

	平成 28 年 6 月末		平成 28 年 3 月末	(参考) 平成 27 年 6 月末
		平成 28 年 3 月末比		
投資信託残高	3,320	△287	3,607	3,833

(単位：億円)

	平成 28 年度 第 1 四半期中		平成 27 年度 第 1 四半期中	(参考) 平成 27 年度
		前年同期比		
個人年金保険等(取扱保険料)	209	△17	227	1,132

3. 金融再生法開示債権(単体)

(単位:百万円)

	平成28年6月末		平成28年3月末	(参考) 平成27年6月末
		平成28年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,559	△2,116	19,675	19,577
危険債権	82,122	△3,454	85,576	84,412
要管理債権	46,167	△340	46,508	53,398
合計	145,849	△5,911	151,761	157,388
正常債権	8,844,670	95,698	8,748,971	8,556,728
不良債権比率	1.62%	△0.08%	1.70%	1.80%

4. リスク管理債権の状況(連結・単体)

【連結】

(単位:百万円)

	平成28年6月末		平成28年3月末	(参考) 平成27年6月末
		平成28年3月末比		
破綻先債権額	2,066	△718	2,784	2,006
延滞債権額	94,831	△4,047	98,878	99,267
3カ月以上延滞債権額	2,315	524	1,790	841
貸出条件緩和債権額	43,862	△865	44,728	52,569
合計	143,076	△5,106	148,182	154,685
貸出金残高(末残)	8,848,562	79,448	8,769,113	8,565,439
貸出金残高比	1.61%	△0.07%	1.68%	1.80%

【単体】

(単位:百万円)

	平成28年6月末		平成28年3月末	(参考) 平成27年6月末
		平成28年3月末比		
破綻先債権額	2,441	△731	3,173	2,281
延滞債権額	96,837	△4,784	101,621	101,240
3カ月以上延滞債権額	2,315	524	1,790	841
貸出条件緩和債権額	43,852	△865	44,718	52,556
合計	145,446	△5,856	151,303	156,920
貸出金残高(末残)	8,879,652	82,173	8,797,479	8,589,643
貸出金残高比	1.63%	△0.08%	1.71%	1.82%

5. 有価証券の状況

(1) 時価のある有価証券の評価差額・含み損益(連結・単体)

【連結】

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成28年6月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	111	3	4	0
その他有価証券	24,108	1,402	1,518	115
株式	2,060	997	1,027	29
債券	14,996	256	257	0
その他	7,051	148	233	85
うち外国債券	5,133	46	78	31

	平成28年3月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	117	△0	0	0
その他有価証券	24,297	1,493	1,592	98
株式	2,172	1,115	1,136	20
債券	14,771	209	210	1
その他	7,354	169	245	76
うち外国債券	5,420	25	63	38

【単体】

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成28年6月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	111	3	4	0
その他有価証券	24,008	1,324	1,439	115
株式	1,960	919	948	29
債券	14,996	256	257	0
その他	7,051	148	233	85
うち外国債券	5,133	46	78	31

	平成28年3月末			
	時価	評価差額・含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的	117	△0	0	0
その他有価証券	24,172	1,390	1,488	98
株式	2,047	1,012	1,032	20
債券	14,771	209	210	1
その他	7,354	169	245	76
うち外国債券	5,420	25	63	38

注1. 「評価差額・含み損益」は、期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

注2. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

(2) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	平成28年度 第1四半期	平成27年度 第1四半期	前年同期比	(参考) 平成27年度
国債等債券損益	649	329	320	2,231
売却益	714	506	208	2,941
償還益	0	3	△3	29
売却損(△)	65	180	△115	701
償還損(△)	—	—	—	—
償却(△)	—	—	—	37
株式等関係損益	△239	2,423	△2,662	2,773
売却益	9	2,507	△2,497	3,360
売却損(△)	1	—	1	562
償却(△)	247	84	163	24

以上